

はまかせ

第 **102** 号

2026 Apr.

知って安心！浜の町病院の専門治療

傷あとを残さない新しい選択肢

CONTENTS

P01 知って安心！浜の町病院の専門治療

P04 お役立ち健康情報

「健やかな眠りと心の処方箋」

P03 安心・安全への取り組み

P05 2026年度 新任医師のご紹介

P06 地域医療を支える「登録医紹介」



地域医療支援病院
災害拠点病院
地域がん診療連携拠点病院
臨床研修指定病院
病院機能評価認定病院

国家公務員共済組合連合会 **浜の町病院**

〒810-8539 福岡市中央区長浜3丁目3-1

TEL 092-721-0831 FAX 092-714-3262

<https://hamanomachi.kkr.or.jp>

交通アクセスはこちら



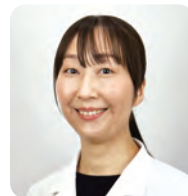
🔍 知って安心！浜の町病院の専門治療

傷あとを残さない新しい選択肢 vNOTES[※] (ヴァイノーツ) というやさしい手術

※ Transvaginal Natural Orifice Transluminal Endoscopic Surgery

産婦人科
婦人科 医長
不妊症センター 医長

竹内 麗子



手術と聞くと、「痛そうで怖い」「傷あとが残ってしまうのでは」「早くもとの生活に戻れるだろうか」と、不安を感じる方も多いのではないのでしょうか。特に子宮や卵巣の手術は、女性にとって心身ともに大きな出来事です。

浜の町病院では、その不安を少しでも安心に変えるため、体にやさしい新しい手術方法「vNOTES(ヴァイノーツ)」を導入しています。

vNOTESとは

お腹を全く切らない 体にやさしい手術です

vNOTESとは、膣という自然の入口から内視鏡(カメラ)をおなかの中に挿入して行う手術方法です。

これまでの腹腔鏡手術では、おなかに小さな穴をあけて内視鏡や手術器具を入れる必要がありましたが、vNOTESでは膣の奥から手術を行うため、体の表面の皮膚を切る必要がなく、**おなかに傷あとが残りません。**

内視鏡でおなかの中を鮮明に映し出ししながら、細長い手術器具でていねいに操作するため、安全性にも配慮された手術方法です。

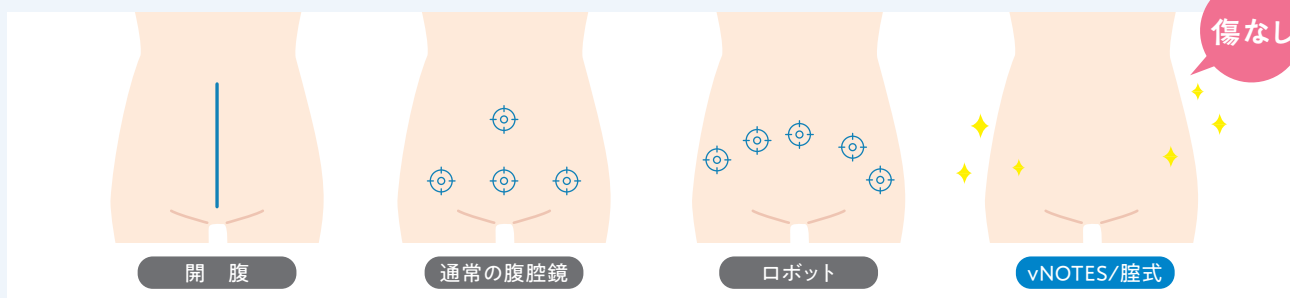


© 2023 Applied Medical Resources Corporation. All rights reserved.

vNOTESではGelPOINT V-Pathという手術機器を用いておなかの中にアプローチします

● 従来の手術との違い

腹腔鏡手術は体への負担が少ない手術として広く行われていますが、おなかに数か所の小さな傷が残ります。一方、vNOTESでは膣から手術を行うため、おなかに傷が残らないことが大きな特徴です。

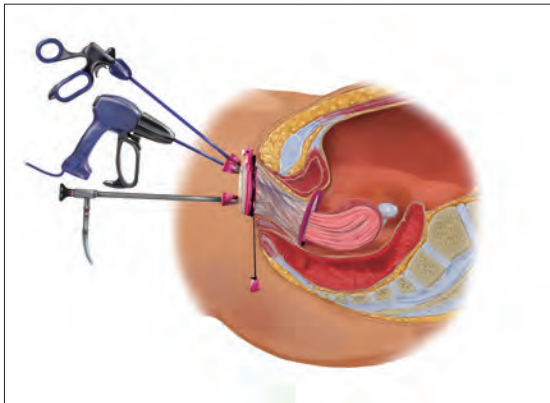


術式による創部の違い(アプローチ別比較)

患者さんにとってのメリット

患者さんにとっての大きなメリットは、「おなかに傷がないこと」「回復が早いこと」です。術後の痛みは比較的少なく、回復が早い傾向があります。傷の感染やヘルニアなど傷に関わるトラブルの心配が少なく、美容面でも満足していただけます。

早めの退院や日常生活へのスムーズな復帰が期待できるため、患者さんだけでなく、ご家族にとっても負担の少ない治療といえます。



子宮全摘出術の時の装着例です



vNOTESの手術風景

対象となる主な疾患

子宮筋腫

子宮腺筋症

骨盤臓器脱

良性卵巣腫瘍

など

ただし、vNOTESがすべての方に適しているわけではありません。例えば病変が大きい方や、おなかの中に癒着が予想される方には適していない場合もあります。

当院では術前に超音波検査や内診、MRI検査などで患者さんの状態を十分に評価し、ご希望を大切にしながら、最も安全で適した治療方法をご提案いたします。

安心して受けていただくために

新しい手術と聞くと、かえって不安になる方もいらっしゃるかもしれませんが、vNOTESは健康保険が適用される確立された治療ですので、安心して受けていただけます。また、当院には腹腔鏡手術の専門家である日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医が複数在籍しており、産婦人科専門医、麻酔科医、看護師、手術室スタッフが密に連携し、安全性を第一に手術を行っております。

経験に基づいて慎重に判断しますが、vNOTES手術中にも必要であれば、通常の腹腔鏡手術へ速やかに移行できる体制です。

よくあるご質問 Q & A

- Q** 誰でもvNOTESを受けられますか？

事前の検査で患者さんの状態を
A. 確認した上で、ご提案いたします。
- Q** 手術後に目立つ傷は残りますか？

vNOTESはお腹の皮膚を切らずに
A. 行うため、腹部に手術痕は残りません。
- Q** 入院期間はどのくらいですか？

6日間(術後4日目)で退院する方が
A. 多いですが、経過により短縮も可能です。

TOPICS

【4月より新設】

産婦人科「遺伝外来」

診療日時(予約制):
月曜・金曜 13:30～/15:00～
定員:各時間1名

妊娠・出産に関する遺伝のご不安や、
出生前検査についてのご相談を
専門医が丁寧にお受けします。



安心して受診していただくために

当院では「安心して受診できる病院」であることを最も大切な使命と考えています。医療が高度化するなかで、ほんの小さな見落としが大きな問題につながらないよう、病院全体で医療安全に取り組んでいます。

この安全な医療は、私たち医療スタッフだけでなく、患者さんやご家族との「対話」があってこそ成り立つものです。

● 納得して治療を受けていただくために

医療安全の第一歩は、患者さん自身が内容をしっかり理解し、疑問を解消することから始まります。説明を聞く際は、以下のポイントを参考にしてください。

2人以上で聞く

聞き漏らしや思い違いを防ぐため、ご家族などと一緒に聞くのがおすすめです。

わからない言葉は質問する

「もう一度お願いします」「簡単に説明してください」と遠慮なくお伝えください。

持ち帰って相談する

その場で決めず、いったん持ち帰ってご家族と相談しても構いません。

書面での受け取り

検査結果や説明内容を文書でもらうことも可能です。

スタッフの同席

医師以外のスタッフが同席し、理解のお手伝いをすることもできます。

特に、手術や処置の前、新しい薬が始まる時、治療方針が変わる時などは、積極的な確認をお願いいたします。

● 「患者誤認」を防ぐためのルール

お名前が似ている方がいらっしゃる場合や、緊急時の確認不足などから、患者間違い（患者誤認）が起こるリスクがあります。当院では右記の対策を徹底しています。

何度も確認を求められ、お手間と感ずるかもしれませんが、安全のための大切な手順です。

フルネームと生年月日

お名前を呼ばれた際は、ご自身でフルネームと生年月日をお答えください。

リストバンドの活用

バーコード照合による本人確認を行います。

タイムアウト

手術などの前に、スタッフ全員が一旦手を止め、患者情報（部位、アレルギー、薬など）を再確認します。



リストバンド認証

● 入院中の「転倒・転落」を防ぐために

入院中は薬の影響や筋力低下、慣れない環境などにより、普段より転びやすくなります。転倒は骨折や治療の延期につながる恐れがあるため、以下のことにご協力ください。

ナースコールの活用

「自分でできる」と思っても、起き上がる前にまずお声がけください。夜間も遠慮なく呼んでください。

適切な履物

スリッパなどの脱げやすい履物は転倒の原因になることがあります。かかとのある履物をご用意ください。

補助具の活用

離床センサーや衝撃を吸収するマットなどを活用し、安全を確保します。



ころやわマット

● 医療事故・トラブルへの対応と相談窓口

事故発生時の対応

万が一問題が起きた場合は、速やかに説明を行い、原因調査と再発防止策を講じます。重大な事案では外部専門家も交え、透明性を確保します。

暴言・暴力への対応

すべての方に安心してできる環境を提供するため、暴言・暴力には組織として厳正に対応し、診療をお断りする場合があります。

患者相談窓口

1階正面玄関横（入退院センター内）に窓口を設置しています。不安や疑問、ご意見は改善に役立てますので、ぜひお聞かせください。

● 医療安全推進週間の取り組み

医療安全推進週間（毎年11月25日を含む1週間）に合わせ、当院では転倒防止や患者誤認防止を描いた職員作成イラストのポケットティッシュを配布し、患者さんと共に医療安全への意識向上に取り組んでいます。

これからも患者さん、ご家族、地域の先生方と協力し、質の高い医療の提供に努めてまいります。



患者さんへポケットティッシュ配付



健やかな眠りと心の処方箋

～「春のゆらぎ」に備えるために～

臨床心理室
臨床心理士



伊原 出

冬の寒さが落ち着き、暖かな春の日差しを感じるとほっとしますよね。ですが、春は一年の中でも最も寒暖差が大きい時期であり、年度替わりによる自分や家族の環境の変化もあるため、ストレスも大きく、自律神経も乱れやすい時期となっています。

こうした時期だからこそ、副交感神経の働きを高めて自律神経を整えること、特に「睡眠」を意識することが大切です。

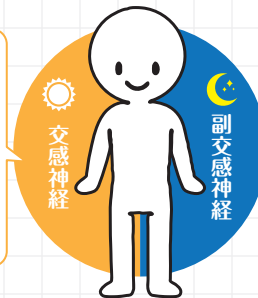
眠りの質を高めよう

● 自律神経とは？

自律神経は、呼吸や体温、睡眠などを無意識のうちに調整する神経です。春は寒暖差や環境の変化によってバランスが崩れやすく、心身の不調につながる可能性があります。

緊張

心臓：脈が速くなる
肺：呼吸が促進
瞳孔：開く
唾液：減る
胃腸：抑制される
汗腺：汗が出る



リラックス

心臓：脈が遅くなる
肺：呼吸が抑制
瞳孔：閉じる
唾液：増える
胃腸：活発に動く

● 眠りの質を高めるためのポイント

POINT 01

適度な運動をする

軽い運動やストレッチは体をリラックスさせ、眠りにつきやすくします。



POINT 02

ゆっくり入浴する

ぬるめのお湯にゆっくり浸かると体温のリズムが整い、自然な眠気につながります。



POINT 03

就寝前のスマホは控える

スマートフォンの光は脳を覚醒させます。寝る1時間前には使用を控えましょう。



● 考えすぎないためのコツ

悩みごとがあると、つい考え込んでしまい、寝つきが悪くなるという人もいるかもしれません。考える時間が長くなると気持ちが落ち込み、また悩むという悪循環になりがちです。そのため、できるだけ考える時間は短く限定し、切り替えた後は「考えない」と割り切るよう意識してみてください。少しずつうまくできるようになります。

睡眠を整え、心身をリフレッシュして、春を気持ちよく過ごせるとよいですね。心身の不調で気になれば、近くの医療機関に気軽にご相談ください。

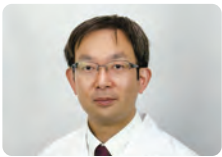
NEW FACE

新任医師のご紹介

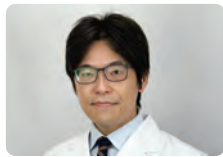
2026年度 新任医師

新年度に伴い、57名の医師が着任いたしました。地域の先生方と病診・病病連携を図りながら、当院の理念である「病める人の身になって、心のもった最良の医療を目指します」を念頭に、患者さんに安心と満足の医療を提供して参る所存です。今後ともご指導の程、宜しくお願い申し上げます。

新任部長のご挨拶



脳神経内科部長
脳神経センター部長
眞崎 勝久 (H15年卒)
神経疾患全般に丁寧に対応し、神経免疫疾患を専門に質の高い医療を提供します。



救急部長
西原 正章 (H17年卒)
いざという時に安心して頼っていただける救急医として、誠実で温かい診療を心がけてまいります。



眼科部長
視能訓練室長
船津 淳 (H24年卒)
外来診療から手術まで丁寧に対応し、地域の皆さまに信頼いただける医療を心がけてまいります。



耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長
耳鼻咽喉科言語聴覚室長
若崎 高裕 (H12年卒)
首から上の腫瘍性病変を専門とし、耳鼻咽喉科疾患全般に幅広く対応し、患者さんに寄り添う診療に努めます。



歯科部長
歯科衛生室長
井上 良介 (H11年卒)
九州大学病院より赴任しました。当院で治療中の患者さんの口腔管理を担い、質の高い医療の提供に努めてまいります。

採用医師 (令和8年4月1日付)

血液内科	沼田 晃彦 (H9年卒)	糖尿病・内分泌内科	原 碧 (R4年卒)	泌尿器科	持田 学 (H31年卒)
血液内科	帆足 公佑 (H26年卒)	総合内科・感染症内科	中澤 愛美 (H27年卒)	泌尿器科	江口 協吾 (R5年卒)
血液内科	江崎 彩乃 (H30年卒)	小児科	虫本 雄一 (H15年卒)	形成外科	浅部 浩明 (R2年卒)
血液内科	宇都宮 沙代 (R5年卒)	小児科	宇野 裕美香 (R5年卒)	形成外科	宇都宮 颯斗 (R6年卒)
血液内科	堤 友輔 (R6年卒)	外科	長澤 慶成 (R3年卒)	麻酔科	福岡 玲子 (H16年卒)
循環器内科	田中文彬 (H27年卒)	外科	朝日 達也 (R4年卒)	麻酔科	浅川 侑子 (H28年卒)
循環器内科	中島 諒 (R4年卒)	整形外科	河野 克明 (R4年卒)	放射線科	岸川 浩尚 (H27年卒)
呼吸器内科	木村 信一 (H21年卒)	整形外科	藤原 幹久 (R6年卒)	放射線科	長岡 繁 (R3年卒)
呼吸器内科	菅藤 文嗣 (R5年卒)	産婦人科	島田 直未 (H24年卒)	放射線科	江崎 華 (R4年卒)
呼吸器内科	藤九 千紘 (R5年卒)	産婦人科	結城 光太郎 (H26年卒)	放射線科	末永 昂暉 (R6年卒)
消化管内科	森山 麟太郎 (R3年卒)	産婦人科	村田 結実子 (R2年卒)	病理診断科	増本 陽介 (R3年卒)
消化管内科	安藤 エレナ (R6年卒)	眼科	清澤 禄基 (H29年卒)	健康医学センター	阿部 光市 (H14年卒)
腎臓内科	中島 由貴 (R6年卒)	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	藤原 義宜 (H29年卒)		

研修医 (R8年卒)

井野 翔太	浦上 航一	亀崎 瑠加	近藤 縁	田中 寛典	中山 元気	月原 千聖
上野 紗耶	上平 彩夏	国本 蓮	高瀬 潤一	谷口 堇	松岡 竜	坂本 知彌

退職医師 (令和8年3月31日付)

地域の先生方には、浜の町病院在職中はたいへんお世話になりました。

血液内科	栗山 拓郎	消化管内科	藤島 光希	外科	河野 博	眼科	瀧 瑠美子	麻酔科	横山 麗子
血液内科	中垣 秀隆	腎臓内科	光山 雄一郎	外科	池田 彩華	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	田浦 政彦	放射線科	瀬戸口 太郎
循環器内科	小河 清寛	糖尿病・内分泌内科	二見 貴人	外科	松田 洋直	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	土橋 奈々	放射線科	宮元 里美
循環器内科	児玉 泰樹	脳神経内科	佐竹 真理恵	整形外科	久岡 拓生	泌尿器科	柳井 建二	放射線科	久貝 美由紀
呼吸器内科	中西 喬之	総合内科・感染症内科	中村 綸杜	整形外科	東 孝太郎	泌尿器科	久松 彪馬	放射線科	浅田 大地
呼吸器内科	山家 晃	小児科	鷺尾 真美	産婦人科	江頭 活子	皮膚科	石倉 侑	放射線科	渡邊 安未
呼吸器内科	山崎 千輝	小児科	坂倉 光	産婦人科	中山 紗千	形成外科	久永 佳奈		
消化管内科	田中 健太郎	小児科	高田 直樹	産婦人科	松水 優美	形成外科	栗山 ありさ		



地域医療を支える

登録医紹介

こもれび在宅診療所

WEBサイト



〔院長〕 大森 崇史

〒814-0103 福岡市城南区鳥飼5丁目2-53 J-GARDEN 1F

TEL 092-577-9738

FAX 050-3527-4909



2025年12月、城南区鳥飼に開院いたしました。私は飯塚病院の総合診療科、循環器内科、そして連携医療・緩和ケア科で研修を行いました。心不全緩和ケアをライフワークとして取り組んでおり、浜の町病院での研究会で講演の機会をいただいたことが、私の活動の原点です。NPも在籍しており、看護面でも質の高い医療を志します。今後も地域で切れ目のない医療を提供できるよう、尽力して参りますのでよろしくお願いいたします。



医療法人 ふるた赤坂・脳神経と内科クリニック

WEBサイト



〔院長〕 古田 興之介

〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目4-22 新日本ビル2階

TEL 092-771-2223

FAX 092-771-2375

診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:30~13:00	○	○	○	○	○	△	×
14:30~18:00	○	○	○	×	○	△	×

※土曜日は17時まで ※休診日:日祝、木曜午後、土曜は月2回不定休

当院は、発熱外来や一般内科に加え、頭痛・脳卒中・パーキンソン症状・てんかん・もの忘れなど、脳や神経の症状を気軽に相談できるクリニックです。丁寧な診察と分かりやすい説明を大切に、待ち時間の少ない通いやすい医療を心がけています。精密検査や入院が必要と判断した際には浜の町病院と緊密に連携し、地域の皆さまが安心して医療を受けられるよう支えてまいります。



[受付時間] 午前 8:30～11:00

(令和8年4月1日現在)

診療科	時間	専門	月	火	水	木	金
がんセンター特殊外来 (完全予約制)	13時	がんゲノム外来	—	—	草場仁志/下川穂積	—	草場仁志/下川穂積
	15時	遺伝性腫瘍外来	金城 和寿	—	—	—	—
内科 肝胆膵内科:新患は紹介のみ 膠原病内科:新患は紹介のみ	午前	血液	衛藤 徹也	帆足 公佑	栃木 太郎	林 正康	沼田 晃彦
		循環器	日野 美桜	本田 修浩	田中文彬	船越 祐子	増田 征剛
		消化管	鷺尾 恵万	山縣 元	森山 麟太郎	山縣 元	清森 亮祐
		肝胆膵	応援医師	具嶋 敏文	具嶋 敏文	三木 正美	樋口 野日斗
		腎臓	中島 由貴	吉田 鉄彦	冷牟田 浩人	冷牟田 浩人	吉田 鉄彦
		糖尿病内分泌	北村 知美	堀内 俊博	堀内 俊博	北村 知美	堀内 俊博
		—	—	—	—	—	北村 知美
		膠原病	河野 正太郎	吉澤 誠司	河野 正太郎	河野 正太郎	佐川 文彬
腫瘍	二尾 健太	草場 仁志	花村 文康	下川 穂積	下川 穂積		
総合・感染症	隅田 幸佑	土方 貴道	土方 貴道	隅田 幸佑	中澤 愛美		
呼吸器センター 新患は紹介のみ	午前	呼吸器内科	前山 隆茂 木村 信一	前山 隆茂 小川 知洋	前山 隆茂 木村 信一	小川 知洋 木村 信一	前山 隆茂 小川 知洋
		呼吸器外科	—	—	松本 耕太郎 大菌 慶吾	松本 耕太郎 大菌 慶吾	—
脳神経センター	午前	脳神経内科	田中 栄蔵 —	眞崎 勝久 田中 栄蔵	眞崎 勝久 —	眞崎 勝久 田中 栄蔵	眞崎 勝久 —
		脳神経外科	村田 秀樹 宮松・檜垣	紹介新患のみ	村田 秀樹 宮松・檜垣	紹介新患のみ	村田 秀樹 宮松・檜垣
小児科 内分泌:水曜午後 循環器:第2・4木曜午後(予約)	午前	小児科	宇野 裕美香	川上 晶子	虫本 雄一	武本 環美	宇野 裕美香
	午後	小児科	予防接種	予約外来	武本(小児神経)	1ヶ月健診	健診・予防接種
外科 ※木曜日の午後は Dr大城戸への乳腺紹介のみ	午前	消化器・一般	山元 啓文	植木 隆	進藤 幸治	安井 隆晴	植木 隆
			安井 隆晴	山元 啓文	片山 直樹	進藤 幸治	担当医
	乳腺・甲状腺	大城戸 政行	金城 和寿	当番医	古賀 艶可	当番医	
		金城 和寿	—	—	—	—	
午後	乳腺	—	—	—	大城戸 政行	—	
整形外科 新患は紹介のみ ※月・水・金は受付時間 8:30～10:30	午前	整形外科	紹介新患のみ (当番医)	馬渡 太郎	紹介新患のみ (当番医)	馬場 省次	馬渡 太郎
				末田 麗真		河野 紘一郎	馬場 省次
				萩尾 聡		末田 麗真	河野 紘一郎
				原田 知		萩尾 聡	原田 知
綾部・藤原	河野 克明	—	—				
産婦人科 新患は紹介のみ ※火・木は受付時間 8:30～10:30 産科初診のみ婦人科で受付	午前	産科	小川 昌宣	孫 麻子	結城 光太郎	応援医師	小川 昌宣
			村田 結実子	—	本村 真由子	—	島田 直未
		婦人科	大神 達寛	上岡 陽亮	上岡 陽亮	小川 昌宣	大神 達寛
			竹内 麗子	前原 都	大神 達寛	前原 都	竹内 麗子
			前原 都	島田 直未	竹内 麗子	厚井 知穂	厚井 知穂
			厚井 知穂	結城 光太郎	村田 結実子	孫 麻子	結城 光太郎
本村 真由子	応援医師	—	—	—			
眼科 ※木は受付時間 8:30～10:30	午前	眼科	船津 淳	—	船津 淳	紹介新患のみ	船津 淳
			清澤 禄基	—	清澤 禄基	—	清澤 禄基
耳鼻咽喉科 新患は紹介のみ ※月は受付時間 8:30～10:00	午前	耳鼻科	次郎丸 梨那	若崎 高裕	—	若崎 高裕	若崎 高裕
			藤原 義宜	藤原 義宜		藤原 義宜	渡邊 真理
			—	次郎丸 梨那		次郎丸 梨那	的場 信宏
			—	的場 信宏		渡邊 真理	—
泌尿器科	午前	泌尿器科	小林 武	新患のみ	持田 学	新患のみ	魚住 友治
皮膚科 新患は紹介のみ	午前	皮膚科	竹内 聡	応援医師	竹内 聡	竹内 聡	竹内 聡
			応援医師	—	応援医師	応援医師	—
形成外科	午前	形成外科	松本 大輔	—	松本 大輔	—	当番医
			舟橋 ひとみ		舟橋 ひとみ		
			浅部 浩明		浅部 浩明		
			宇都宮 颯斗		宇都宮 颯斗		
放射線科	午前	放射線診断科	角南 俊也	角南 俊也	角南 俊也	角南 俊也	角南 俊也
		放射線治療外来	岸川 浩尚	岸川 浩尚	岸川 浩尚	岸川 浩尚	
緩和ケア (完全予約制)	11時以降	緩和ケア外来	浅井 佳央里	浅井 佳央里	浅井 佳央里	浅井 佳央里	浅井 佳央里
		—	永山 淳	—	—	永山 淳	永山 淳

※当院は臨床研修施設であり、研修医が診察させて頂く場合がございます。

皆さまの音が、医療を育てます

皆さまからのご意見・ご感想は、今後の広報誌制作、そして当院のより良い病院づくりに
欠かせない貴重なご意見です。ぜひ、この機会に皆さまの「声」をお聞かせください。
右記QRコードから、アンケートフォームにご回答いただけます。

